

福祉わくや

2022.3
第149号

おらほの 良いところみ〜つけた!!

7区

昔は多くの商店があり、すぐ近くで買い物ができていましたが、今は日用品を購入するためには町内の大型スーパーまで行く必要があります。意外と距離があり、車がないなど、移動手段の確保が困難な方は買い物に困っていました。そこで、7区自治会ではAコープの移動スーパー「とくし丸」をお願いし、週1回、2ヶ所で拠点販売を開始しました。

事前にチラシを配付し、当日も「今から来るからね」と自治会長が声かけを行ったことで、住民の方々が自然に集まりました。「バスで買い物に行くのは良いんだけど、荷物を持って帰ってくるのが大変なのよね」「週1回じゃなくて、2回くらい来てもらえると助かるね」など、好評でした。

近場で買い物ができるため、移動も楽で、荷物が増えても安心です。実際に商品を手に取りながら、皆で顔を合わせて買い物ができるこの取り組みは、生活の楽しみにつながるはずです。

品物を見て、買い物ができるって嬉しい!



もうすぐ来るからね。




おすすめのお肉はね…

- | | | | |
|---------------------------|------|-----------------------|------|
| ● 重層的支援体制整備事業
福祉学習出前講座 | 2ページ | ● 各種お知らせ | 6ページ |
| ● 生活支援体制整備事業 | 3ページ | ● 令和4年度かるが〜るプラザ参加者募集! | 7ページ |
| ● さくら会〜コロナに負けず開催中〜 | 4ページ | 共同募金からのお知らせ | |
| ● ゆうらいふ通信 | | ● ボランティアセンター通信 | 8ページ |
| ● まるごと受け止める社協の相談窓口 | 5ページ | 編集後記 等 | |

学びあおう：福祉学習・人材育成等
支えあおう：住民同士の支えあい・相談支援等
通じあおう：交流連携・情報共有等

学びあおう
支えあおう
通じあおう



涌谷町地域福祉活動計画「3つの活動方針」



福祉なんでも相談窓口の設置を目指し
相談援助の基本を学ぶ



福祉わくわくネットワーク
本会議は、町内福祉事業所の連携強化、地域課題の把握と解決に向けた環境整備、相談体制の構築を目指し開催しています。

今回は、地域に開かれた「福祉なんでも相談窓口」の設置を目指し、相談援助技術研修会を実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染対策として、現地会場とオンラインのハイブリット形式で行い、わくわくネット構成事業所の職員、約35名の参加をいただきました。

テーマ 「『聴く』技術 相談援助職以外にも必要な技術」

講師 社会福祉法人恵泉会 障害者支援施設若草園

施設長 宇田川 佳浩 氏

ポイント

- ☆「コップの理論」
相談者は、気持ちがいっぱいいっぱいになってくる。まずは話を聴くこと。
- ☆相手の置かれている状況や気持ちをよく理解する。
- ☆相手の話を聴いてこそ、聴いてもいえる。
- ☆聴くことは相手に話すチャンスを与える。

参加者からの声

- ☆「聞く」から「聴く」を心がけ、信頼されるよう努力したい。
- ☆相手の話を引き出し、結論が導き出されるよう、ポイントをつかんで実践したい。
- ☆助言や支援を先行するのではなく、傾聴を心がけていきたい。



福祉学習出前講座

ふだんのくらしのしあわせを考えよう!

福祉について、当事者の講話やキャップハンディ体験から学びました。すべての人が命ある存在として尊ばれ、差別や排除されたりすることなく、社会生活の中で共に支えあい、一人ひとりが生きる喜びを知るきっかけにつながることを願っています。誰もが住み慣れた町で当たり前の幸せな生活を送ることができるよう、大切な人たちと支えあって福祉の町をつくりましょう!

涌谷第一小学校4年生

下肢障がいと視覚障がいについて

介護分野の専門職が講師となり、キャップハンディ体験学習を行いました。



麓岳白山小学校3年生

視覚障がいについて

当事者からの講話を通し、福祉用具の体験やユニバーサルデザインについて学びました。



困っている人がいたら、お手伝いしてほしい。僕もそうするように心掛けていますよ。

皆さんの声

「一人だと大変だけど、手伝ってもらえると車いすでも段差を越えられるね」
「もっとユニバーサルデザインが増えるといいな。どうして少ないんだろう」
「先生の好きなお菓子やジュースに点字をつけたい」
「涌谷町の〇〇には点字ブロックがあるよ」



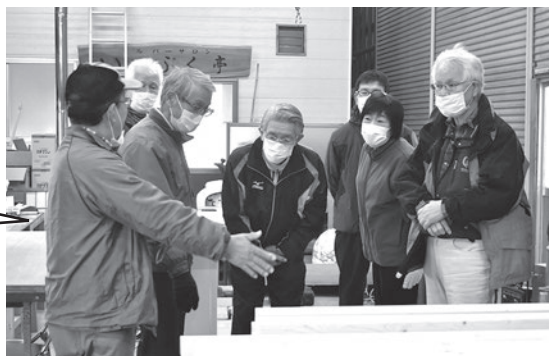
※キャップハンディ体験とは、「障がいのある状態」を疑似体験し、障がいのある方の身体的状況や気持ち、生活問題等の理解を目的とした取り組みのことです。

※ユニバーサルデザインとは、年齢や障がいの有無に関わらず、すべての人が使いやすいデザインのことです。



わくや地域まるごと会議発！
おらほのベンチ作製ワークショップを開催

涌谷町生活支援体制整備事業協議体（わくや地域まるごと会議）の分科会の一つ「集いの場」では、コロナ禍の影響により、大勢で集うことが難しい状況が続いている今、人と人がつながる良いアイディアはないか考え続けてきました。「屋外なら集まりやすいのではないか」「思いついたことを、やってみても良いのではないか」との意見から、手作りのベンチを設置することを計画しました。
ちよっとした休憩場所として気軽に利用していただき、ベンチの近くで自然な交流が生まれることを期待しています。



講師は、涌谷町シルバー人材センターの大工さん
にお願ひし、安全性にも配慮しました。



作製したベンチは全部で5脚。回数を重ねる毎に、皆さんプロの腕前に！



まずは、ベンチがないバス停（ゆうらいふ前）に設置しました。どなたでもお気軽に腰かけてください。

おらほの 支えあい企業

高齢者や障がいをお持ちの方など、ちょっとした手助けが必要な方々が日常生活で困りごとを抱えた際に活用することができる、暮らしを支える様々なサービスを調査しています。

黒澤茶舗

住所 涌谷町字本町23
電話番号 0229-42-2021
代表者 黒澤 朗さん
実施内容 商品（お茶）の配達
営業時間 9:00～17:00
休業日 日曜、元日
対象者 町内在住の方

まずはお気軽にお電話ください！

お店には、様々な銘柄のお茶が揃っています。美味しいお茶の淹れ方もお伝えしますよ！



「うちもこんなことやってるよ！」「そういえばあそこのお店で、こんなサービスやってたな」など、情報をお持ちの方はぜひ教えてください！

問い合わせ先 ☎43-6661 (担当：地域支援係・高橋)

さくら会～コロナに負けず開催中～



70歳以上のひとり暮らしの方が、月1回の1時間30分を目一杯楽しむサロンが「さくら会」です。ボランティアグループ「さくらグループ」の協力をいただき、「千恵つ子よされ」で開会、フィナーレは「青い山脈」を皆で踊り解散となります。

内容は月替わりで、ボランティアによる演芸、さくらグループによる介護予防運動・口腔体操や運動会などの季節の行事、芸達者な参加者さんによる演芸大会など盛りだくさんです。

- ・会 場 涌谷公民館
- ・日 程 3月18日(金)
- ・時 間 午前10時～午前11時30分

※開催日は月によって変更があるのでお問い合わせ下さい。

※涌谷公民館までのバス時刻が分からない時は個人に合わせた「マイ時刻表」を作成いたします。

問い合わせ先 ☎43-6661(担当:地域支援係・柴)



たまには脳下して、頭を使うのも大切なね。



足バケツリレーで、大盛り上がり!



～わたしたちは、あなた「ゆう: You(利用者・家族・地域住民)」と共に、あなたの生活「らいふ: Life(人生・生命・生涯)」を大切にします～

いきいきご長寿!

百寿のお祝い

「元気の秘訣は食にあり」

グループホームゆうらいふに入居されている齋藤みよしさんが、この度100歳を迎え、涌谷町長から祝詞が贈呈されました。

長寿の秘訣を尋ねると「何でも食べるが、特にお肉が好き」とのこと。ハンバーグなどの洋食を好んで食べるそうです。大好きなものを食べることが健康維持と生きがいにつながっているようです。

入居者の皆様と一緒にテレビを見たり、季節の行事を楽しみながら、ゆうらいふでの生活を過ごされています。



ご紹介: さいとう 齋藤 みよしさん
大正11年2月6日生まれ



季節の行事が楽しみの1つになっています。

まるごと受け止める社協の相談窓口

～ひとりで悩まず、気軽に相談を～

新型コロナウイルス感染症の影響で自宅待機されている皆様へ

涌谷町社協では涌谷町と協力し、町内在住で、新型コロナウイルス感染症に感染し自宅療養されている方や、濃厚接触の認定を受け自宅待機されている方へ、食品や日用品を無料でお届けします。

提供期間 3/31(木)まで

10時～16時(月～金曜日、祝祭日除く)

配達方法 玄関前にお届けします(対面はしません)

申し込み 電話、メールでお申し込みください。

(氏名、住所、電話番号、世帯の人数等をお知らせください)

連絡先 ☎43-6661 / メールアドレス: shiba@wakuya-sfk.net(担当: 地域支援係・柴)

※本事業で知り得た個人情報については、本事業でのみ使用し、厳重に管理いたしますのでご安心ください。



生活相談所

日常生活で困りごとのある方へ

「毎日の生活が不安」「仕事のことで悩みがある」「今後どうしたらいいかわからない」等、ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

日程・場所

3月23日・笹岳地域ケアセンター

4月27日・ゆうらいふ

5月25日・笹岳地域ケアセンター

時間

13時から15時(予約不要)



「フードドライブ」にご協力ください!

フードドライブとは、ご家庭で余っている食べきれない食品を持ち寄り、必要としている世帯へ提供する取り組みです。

※涌谷町では寄付して頂いた食品を、フードバンク事業を介し経済的な理由等で困っている世帯へ提供します。

募集食品 3か月程度賞味期限が残っており、常温保存が可能な食品

場所 ゆうらいふ正面玄関ホール

※お持ち寄り頂いた食品は設置してあるBOXに入れてください。

※米など重い食品は取りに伺うことも可能です。お問合せください。



生活費でお困りの方へ(生活資金の貸付のご案内)

緊急小口資金特例貸付

対象者: 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し緊急・一時的な貸付が必要な世帯

貸付限度額: 100,000円以内

※特別な条件にあたる場合は、200,000円以内

据置期間: 1年以内 **償還期間**: 2年以内

連帯保証人: 不要 **貸付利子**: 無利子

申込期限は3月末まで。実施主体は、宮城県社会福祉協議会となります。

問い合わせ・申し込みは、涌谷町社会福祉協議会までご相談ください。

総合支援資金特例貸付

対象者: 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少し日常生活の維持が困難な世帯

貸付限度額: 月200,000円以内(二人以上)

月150,000円以内(単身)

貸付期間: 原則3か月以内

据置期間: 1年以内 **償還期間**: 10年以内

連帯保証人: 不要 **貸付利子**: 無利子

その他、随時相談を受け付けております(平日9時～17時)。お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 ☎43-6661(担当: 地域支援係・草刈) メールアドレス mail20@wakuya-sfk.net

お知らせ

心温まる善意ありがとうございました

(12月22日から2月22日)

▽フードバンク事業のため

・涌谷ライオンズクラブ 様

食品120kg

・フードドライブ1月分

8kg

▽寄附金

・アルプスアルパイン(株)涌谷工場

アルプスアルパイン労働委員会

わくや支部 様

100,000円

▽寄附物品

・匿名 様

上白糖 20kg

・笹岳白山小学校 様

車いす、歩行器 各1台



笹岳白山小学校では、小里小学校で行われていた空き缶回収等の取組みで得た収益をもとに、福祉施設等に福祉用具を贈呈する活動を学校統合後も継続して実施されています。今回は笹岳地域ケアセンターへ車いすと歩行器を贈呈していただきました。

涌谷町ボランティアの会主催
城山公園清掃の開催中止について

涌谷町ボランティアの会の主催で毎年実施してまいりました「城山公園清掃」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から中止となりました。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援係

一般介護予防事業「長寿お達人教室」を開催しています

楽しく脳トレや体操をしながら、皆でたくさん笑いあえる「長寿お達人教室」に参加して、アタマとカラダ、そしてココロをほぐし、元気を保ちましょう！多くの参加をお待ちしています。

▽場所、日程

① ゆうらいふ／3月2日

② 涌谷公民館／3月9日

▽時間 10時～11時30分

▽持ち物 運動しやすい服装、飲み物、マスク、鉛筆等

▽参加費 100円(申込不要)

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援係・川村

子育て支援事業「エプロンおばさんと遊ぼう広場」を開催しています

未就学の子どもたちとその保護者を対象に、自由遊びや子育て相談を通して、交流を図る場としています。参加費・申込不要です。多くの参加お待ちしております。

▽日時 毎週木曜(祝祭日・年末年始除く) 10時～11時30分

▽場所 ゆうらいふ多目的ホール

▽問い合わせ先 ☎43-6661

地域支援係・高橋

みやぎ地域福祉サポートセンター まもりーぶ

「まもりーぶ」とは、「まもる」と「ビリーブ(信じる)」を組合せた愛称です

自宅や施設で生活されている、認知機能に低下が見られる高齢者や知的・精神障がい者等、判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービス利用に伴う日常的な金銭管理面への支援などを行っています。



サービス内容

- ・福祉サービス利用のお手伝い(情報提供など)
- ・日常的な金銭管理のお手伝い
- ・書類等のお預かり(通帳、年金・保険証書、実印など)

※利用契約及び支援計画により、サービスの提供を行います。

利用料金

- ・基本料金 1ヶ月／700円
 - ・サービス料金 30分／500円
 - ・書類お預かり料 1ヶ月／300円
 - ・サービス提供に係る旅費 km数に応じて
- ※サービス料金と旅費は減免になる場合があります。
※金融機関が設定する口座引落手数料がかかります。

問い合わせ先 大崎地域福祉サポートセンター ☎0229-25-3032
涌谷町社会福祉協議会 ☎0229-43-6661

令和3年度会費のお礼と実績

本年も涌谷町社会福祉協議会の趣旨にご賛同いただき、多くの会員の皆様から年会費のご協力をいただきました。誠にありがとうございます。いただいた会費は涌谷町の豊かな地域づくりのため、活用させていただきます。会員の皆様へ、心より感謝を申し上げます。

また、各地区の地域福祉会長・福祉推進員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

一般会費	5,214,200円(4,479件) 減額、免除世帯も含まれます。
賛助会費	171,000円(57件)
特別会費	460,000円(53件92口)
総額	5,845,200円(4,589件)

令和4年度「かるが～るプラザ」参加者募集！

リハビリテーション専門職等の指導により、効果的かつ効率的な運動の仕方を身に付けることを目的として実施します。また、介護予防の実践を体験することによって、地域全体へ普及活動できる人材の育成を目指します。

【開催期間：令和4年5月24日～令和5年3月28日】※祝祭日、年末年始はお休みです

対象者	町内在住の65歳以上の方で、健康や体力に不安のある方
開催コース	(1)第1・3火曜コース 14:00～15:30(全20回) (2)第2・4火曜コース 14:00～15:30(全20回) (3)第1・3木曜コース 10:00～11:30(全20回) (4)第2・4木曜コース 10:00～11:30(全20回)
定員	各コース25名 ※複数コースへの申込も可能です
会場	涌谷公民館 交流ホール等
内容	わくわく体操、涌谷町国保病院所属の理学療法士または作業療法士による運動指導(月1回)等
料金	各コース3,000円 ※原則、参加費の払い戻しは致しかねますのでご了承ください。
参加条件	①体力測定(年2回)を受けられる方 ②連絡網作成にご同意いただける方
募集期間	4月4日(月)～4月15日(金)まで

誰でもできる
簡単な体操です。初めての方、
大歓迎！

※各コース定員を超える応募があった場合は、初めて「かるが～るプラザ」へ参加される方等を優先し、利用コースの調整をさせていただきます。

※体力測定で一定の基準に達した場合は、卒業制度があります。

※新型コロナウイルス感染症等の状況により開催が延期または中止になる場合があります。



申し込み先 ☎43-6661(担当：地域支援係・川村、三塚)

共同募金からのお知らせ

令和3年度赤い羽根共同募金へのご協力、

ありがとうございました。募金総額 2,542,020円

寄せられた募金は、宮城県共同募金会を通じて、令和4年度に民間福祉事業等(社協・福祉団体・ボランティアグループ等)に配分されます。



戸別	2,094,800円	企業	154,500円
学校	56,798円	職域	175,246円
イベント	17,115円	個人	500円
募金箱	21,272円		
ハートフルベンダー(自動販売機募金)			21,789円

(令和3年10月1日から令和4年1月31日まで)

地域の視覚障がいをお持ちの方へ、朗読した町報や社協だよりをカセットテープに録音してお届けしています。コロナ禍の中、会員それぞれが自宅で録音作業をしたり、フェイスシールドをするなど感染対策をしながら活動を継続しています。

録音テープを聞きたいと希望も増えており、最近ではグループホームやデイサービスの利用者の方々がお茶の時間に朗読テープを聞いています。やさしいゆったりとした朗読の声に「はいはい」「そうだね」と相槌をうつ姿もみられます。「年をとると読むのも大変になるから、こうやって朗読してもらえるといいよね」との声が聞かれます。



わたしたちが
声を吹き込んでいます！



ティータイムなどの時間に、ゆったりしながら聞いています。

読み上げても「んんん」
わかりやすいね。



※朗読テープは視覚障がいをお持ちの方や高齢の方はもちろん、興味のある方どなたでもご利用いただけますので、ぜひご活用ください。また、一緒にボランティア活動をしてくれる方も大歓迎です。



編集後記

福祉わくや第149号のお届けです。

2月13日付の大崎タイムスで手づくりベンチを屋外に設置しようという取り組みが動き始めたという記事をよみました。私もバス停前で縁石に座るお年寄りをみかけた事があります。背中には重そうなりユックを背おつてうつぶいていました。地域の優しい視線から、あたたかい応援が広がり町が整っていく様は、私の中で「おっ、やるねー」です。3月5日は啓蒙。おらほの町も動きだしています。それは、ゆづらいふ近くのバス停から…

広報委員

ボランティアグループ 「あけぼの会」 朗読テープの貸し出し

町広報・社協だよりの朗読テープを無料で貸し出しています。視覚障がい者の方、介護者の方など、お気軽にご利用ください。

▽問い合わせ先
☎43-6661 (地域支援係)